

水源環境保全・再生事業会計（特別会計） 計上事業に係る平成19～23年度予算執行状況

資料5

施策名の(◆)印は、市町村交付金対象事業	19年度執行額	20年度執行額	21年度執行額	22年度執行額	23年度執行額	第1期計画執行額 (5年間計(H19～23))(A)	第1期計画の内容 (5年間計(H19～23))(B)	進捗率 (A/B)				
森林の保全・再生	【 26億 69万円】	【 27億4,251万円】	【 26億 5,139万円】	【 22億4,401万円】	【 28億6,013万円】	【 130億9,875万円】	【107億4,700万円】 (年平均21億5,000万円)	121.9%				
水源の森林づくり事業の推進	20億1,961万円 (一般会計分含め33億5,200万円) 水源林確保 1,382ha 水源林整備 2,059ha ※ 一般会計計上分を含む	17億2,543万円 (一般会計分含め30億5,735万円) 水源林確保 1,427ha 水源林整備 2,157ha ※ 一般会計計上分を含む。	15億8,844万円 (一般会計計上分含め29億1,681万円) 水源林確保 1,438ha 水源林整備 2,302ha ※ 一般会計計上分を含む。 ⑨ かながわ森林塾の開校 ・森林体験コース ・演習林実習コース	12億9,243万円 (一般会計分含め26億1,767万円) 水源林確保 1,364ha 水源林整備 1,944ha ※ 一般会計計上分を含む。 森林塾の実施	15億 7,387万円 (一般会計分含め29億 47万円) 水源林確保 671ha 水源林整備 1,862ha ※ 一般会計計上分を含む。 森林塾の実施	81億9,980万円 (一般会計分含め148億 4,432万円) 水源林確保 6,284ha 水源林整備 10,325ha ※ 一般会計計上分を含む。 森林塾の実施	83億9,300万円 (一般会計分含め152億2,500万円) 水源林確保 6,215ha 水源林整備 9,592ha ※ 一般会計計上分を含む。	97.7%	101.1%	107.6%		
丹沢大山の保全・再生対策	9,692万円 土壌流出防止 6.6ha ブナ林等の調査研究	1億5,023万円 土壌流出防止対策 17.1ha ブナ林等の調査研究	1億8,808万円 土壌流出防止対策 21.1ha ブナ林等の調査研究	1億6,949万円 土壌流出防止対策 16.8ha ブナ林等の調査研究	2億1,892万円 土壌流出防止対策 17.8ha ブナ林等の調査研究	8億2,366万円 土壌流出防止対策 79.4ha ブナ林等の調査研究	7億9,600万円 土壌流出防止対策 58.5ha ブナ林等の調査研究	103.5%	135.7%			
溪畔林整備事業	3,200万円 事業計画の策定	2,698万円 択伐等森林整備 1.8ha 植生保護柵の設置 2,043m 丸太柵等の設置 808m	3,944万円 択伐等森林整備 5.0ha 植生保護柵の設置 2,309m 丸太柵等の設置 456m	2,925万円 択伐等森林整備 5.0ha 植生保護柵の設置 2,300m 丸太柵等の設置 820m	4,520万円 択伐等森林整備 10.6ha 植生保護柵の設置 1,178m 丸太柵等の設置 542m	1億7,289万円 択伐等森林整備 22.4ha 植生保護柵の設置 8,620m 丸太柵等の設置 2,626m	2億円 択伐等森林整備 20ha 植生保護柵の設置 4,000m 丸太柵等の設置 5,000m	86.4%	112.0%	215.5%	52.5%	
間伐材の搬出促進	6,559万円 間伐材搬出量 6,033m ³	7,393万円 間伐材搬出量 7,104m ³	9,812万円 間伐材搬出量 9,293m ³	9,946万円 間伐材搬出量 9,680m ³	1億6,368万円 間伐材搬出量 14,114m ³	5億 79万円 間伐材搬出量 46,224m ³	4億 900万円 間伐材搬出量 50,000m ³	122.4%	92.4%			
地域水源林整備の支援(◆)	3億8,657万円 私有林確保 269ha 私有林整備 221ha 市町村有林等の整備 52ha 高齢級間伐 127ha	7億6,591万円 私有林確保 229ha 私有林整備 257ha 市町村有林等の整備 140ha 高齢級間伐 129ha	7億3,729万円 私有林確保 175ha 私有林整備 248ha 市町村有林等の整備 153 ha 高齢級間伐 96 ha	6億5,336万円 私有林確保 224ha 私有林整備 258ha 市町村有林等の整備 144 ha 高齢級間伐 86 ha	8億5,844万円 私有林確保 338ha 私有林整備 278ha 市町村有林等の整備 142 ha 高齢級間伐 80 ha	34億 159万円 私有林確保 1,235ha 私有林整備 1,262ha 市町村有林等の整備 630ha 高齢級間伐 529ha	9億4,900万円 私有林確保 1,263ha 私有林整備 1,263ha 市町村有林等の整備 942ha 高齢級間伐 1,080ha	358.4%	97.8%	100.0%	67.0%	49.0%
河川の保全・再生	【 2億6,740万円】	【 3億7,750万円】	【 2億5,720万円】	【 1億6,030万円】	【 2億7,370万円】	【 13億3,610万円】	【11億2,200万円】 (年平均2億2,400万円)	119.1%				
河川・水路における自然浄化対策の推進(◆)	2億6,740万円 河川等の整備 3箇所 直接浄化対策 3箇所	3億7,750万円 河川等の整備 10箇所 (新規8 累計11) 直接浄化対策 3箇所 (新規1 累計4)	2億5,720万円 河川等の整備 10箇所 (新規3 累計14) 直接浄化対策 8箇所 (新規5 累計9)	1億6,030万円 河川等の整備 7箇所 (新規1 累計15) 直接浄化対策 3箇所 (新規0 累計9)	2億7,370万円 河川等の整備 6箇所 (新規1 累計16) 直接浄化対策 0箇所 (新規0 累計9)	13億3,610万円 河川等の整備 16箇所 直接浄化対策 9箇所	11億2,200万円 河川等の整備 7箇所 直接浄化対策 30箇所	119.1%	228.6%	30.0%		
地下水の保全・再生	【 1億4,320万円】	【 1億1,250万円】	【 1億1,120万円】	【 7,960万円】	【 5,890万円】	【 5億 540万円】	【11億6,500万円】 (年平均2億3,300万円)	43.4%				
地下水保全対策の推進(◆)	1億4,320万円 地下水保全計画の策定 かん養対策・汚染対策の実施 地下水モニタリング等の実施	1億1,250万円 地下水保全計画の策定 かん養対策・汚染対策の実施 地下水モニタリング等の実施	1億1,120万円 地下水保全計画の策定 かん養対策・汚染対策の実施 地下水モニタリング等の実施	7,960万円 地下水保全計画の策定 かん養対策・汚染対策の実施 地下水モニタリング等の実施	5,890万円 地下水保全計画の策定 かん養対策・汚染対策の実施 地下水モニタリング等の実施	5億 540万円 地下水保全計画の策定 かん養対策・汚染対策の実施 地下水モニタリング等の実施	11億6,500万円 地下水保全計画の策定 地下水かん養対策、汚染対策、 地下水モニタリング等の実施	43.4%				
水源環境への負荷軽減	【 1億7,110万円】	【 6億9,420万円】	【 8億2,270万円】	【 7億5,050万円】	【 5億3,140万円】	【 29億6,990万円】	【49億1,600万円】 (年平均9億8,300万円)	60.4%				
県内ダム集水域における公共下水道の整備促進(◆)	1億 470万円 下水道整備 28.6ha 下水道普及率 42.4%	4億7,540万円 下水道整備 28.2ha 下水道普及率 43.4%	5億6,640万円 下水道整備 35.4ha 下水道普及率 44.1%	5億4,100万円 下水道整備 32.1ha 下水道普及率 50.5%	3億1,080万円 下水道整備 20.5ha 下水道普及率 53.4%	19億9,830万円 下水道整備 144.8ha 下水道普及率 53.4%	42億7,000万円 下水道普及率 59% (18年度末 40.1%)	46.8%	70.4%			
県内ダム集水域における合併処理浄化槽の整備促進(◆)	6,640万円 市町村設置型事前調査 個人設置型 37基	2億1,880万円 市町村設置型 30基 個人設置型 83基	2億5,630万円 市町村設置型 124基 個人設置型 18基	2億 950万円 市町村設置型 115基	2億2,060万円 市町村設置型 99基	9億7,160万円 市町村設置型 368基 個人設置型 138基	6億4,600万円 市町村設置型 200基 個人設置型 300基	150.4%	184.0%	46.0%		
水源環境保全・再生を支える取組み	【 6,324万円】	【 2億3,322万円】	【 2億7,245万円】	【 1億7,281万円】	【 3億 2,088万円】	【 10億6,262万円】	【11億3,800万円】 (年平均2億2,800万円)	93.4%				
相模川水系流域環境共同調査の実施	1,534万円 私有林現況調査 生活排水処理実態調査	3,096万円 私有林現況調査 水質汚濁負荷量調査	1,960万円 水質汚濁負荷量調査	454万円 補完調査、資料作成	548万円 生活排水対策共同事業基本設計	7,594万円 私有林現況調査・機能評価 水質汚濁負荷量調査 生活排水処理実態調査等	9,800万円 私有林現況調査・機能評価 水質汚濁負荷量調査 生活排水対策管理状況調査	77.5%				
水環境モニタリング調査の実施	3,811万円 森林のモニタリング調査 河川のモニタリング調査 情報提供	1億7,650万円 森林のモニタリング調査 河川のモニタリング調査 情報提供	2億3,139万円 森林のモニタリング調査 ・⑨人工林整備状況調査 河川のモニタリング調査、情報提供	1億4,703万円 森林のモニタリング調査 河川のモニタリング調査 情報提供	2億8,593万円 森林のモニタリング調査 河川のモニタリング調査 情報提供	8億7,898万円 森林のモニタリング調査 河川のモニタリング調査 情報提供	8億4,800万円 森林のモニタリング調査 河川のモニタリング調査 情報提供	103.7%				
県民参加による新たな仕組みづくり	979万円 県民会議の設置・運営	2,575万円 県民会議の運営 市民事業等の支援	2,145万円 県民会議の運営 市民事業等の支援	2,124万円 県民会議の運営 市民事業等の支援	2,947万円 県民会議の運営 市民事業等の支援	1億 770万円 県民会議の運営 市民事業等の支援	1億9,200万円 県民会議の設置・運営 市民事業等の支援	56.1%				
新たな財源を活用する事業費の計	32億4,564万円	41億5,994万円	41億1,494万円	34億 723万円	40億4,502万円	189億7,278万円 (年平均37億9,455万円)	190億8,800万円 (年平均38億1,800万円)	99.4%				
個人県民税超過課税相当額	35億9,104万円	43億7,856万円	40億5,190万円	38億 874万円	38億 58万円	196億3,083万円 (年平均39億2,616万円)						

※21年度執行額には20年度からの明許繰越 3億2,708万円を含む。

<第1期5か年計画の予算執行について>
 (収入)
 ○ 水源環境保全税(個人県民税超過課税相当額)については、190億8,800万円の計画額に対し、196億3,083万円の収入があり、計画に位置づけた事業の執行に必要な財源を確保することができた。
 (支出)
 ○ 「公共下水道整備」や「地下水保全対策」の事業費が計画額を大きく下回ったが、一方で「地域水源林整備」の事業費が計画額を大きく上回ることとなったため、各事業間で財源の調整を行い、最終的には、計画額の99.4%となる189億7,278万円を執行した。
 ○ 事業費の減については、財源の不足ではなく、事業進捗の遅れや対象事業費の減などによるものであることから、必要な事業費は税収で確保できていたと言える。